

GALA CONCERT

ガラコンサート

2026

2.1日

開場 13:30 開演 14:00

実力派と長崎の若手アーティストによるスペシャルコンサート

プログラム 【長崎市登録アーティストステージ】

八木澤 教司：《陽のあたる庭》

— 小野 千夏（バスクラリネット）、三浦 蓮月（ピアノ）

E. ラウタヴァーラ：《エチュード集》 作品42より

— No.1（3度）／No.3（半音）／No.6（5度）

— 三浦 蓮月（ピアノ）

J. イベール：《コンチェルティーノ・ダ・カメラ》 第1楽章

— 方波見 一真（サクソフーン）、佐々木 優依（ピアノ）

ほか

【ゲストアーティストステージ】

E. グレグソン：《チューバ協奏曲》

— 喜名 雅（チューバ）、新居 由佳梨（ピアノ）

A. グリュンフェルト：《ウィーンの夜会》 op.56

— 新居 由佳梨（ピアノ）

ほか

【長崎 × ゲストアーティストによる共演】

W.A. モーツァルト：《フィガロの結婚》 序曲（連弾）

— 三浦 蓮月・新居 由佳梨（ピアノ）

W.A. モーツァルト：《ディヴェルティメント》 K.Anh.229（439b） 第1番より（トリオ）

— 喜名 雅（チューバ）、小野 千夏（バスクラリネット）、方波見 一真（サクソフーン）

J. オッフェンバック：《天国と地獄》より

— 新居 由佳梨・三浦 蓮月（ピアノ）、喜名 雅（チューバ）、

小野 千夏（バスクラリネット）、方波見 一真（サクソフーン）

ほか

※プログラムは演奏順とは異なります。また、内容が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

会場 ベネックス長崎ブリックホール 国際会議場（長崎市茂里町2-38）

チケット 全席自由 一般 2,000円 大学生以下 500円

※当日 500円増 ※未就学児の入場はご遠慮ください。※前売券が完売の場合、当日券の販売はありません。

12月5日◎チケット販売開始

ローソンチケット（Lコード 82375）、チケットぴあ（Pコード 312-452）、

ベネックス長崎ブリックホールチケットカウンター、絃洋楽器店

主催 長崎市 **お問合せ** 長崎市文化振興課 TEL：095-829-1235（8：45～17：30 ※土日祝日を除く）

E-mail：bun_shin@city.nagasaki.lg.jp

GALA CONCERT

2026

学校や地域の公民館などに出向いて演奏する出前型のコンサート「アウトリーチコンサート」に出演したアーティストがブリックホールに集い、プロの腕前を披露する年に1度だけのスペシャルコンサートです。

【出演者】



きよまさし
喜名雅 (チューバ)
ゲストアーティスト

沖縄県与那原町出身。東京藝術大学音楽学部卒業。10歳の時にトランペットを始める。翌年チューバに転向。中学でフィリップ・ジョーンズ・ブラス・アンサンブルのジョン・フレッチャー氏に憧れプロ奏者を目指す。2004年ドイツ・マルクノイキルヒェン国際コンクールにてディプロマ受賞。2005年第75回読売新人演奏会に出演。2007年第12回コンセル・マロニエ21(栃木県)第3位受賞。2010年日本管打楽器コンクール第2位受賞。2004年藝大フィルとE.ボザ作曲「チューバ小協奏曲」

を共演するほか、2016年沖縄尚学中学・高等学校、2017年富山商業高等学校とソリストとして共演。ITEA 国際チューバ、ユーフォニウム協会カンファレンス 2014年(米インディアナ)、2016年(米テキサス)にてユーフォニウム・チューバ・コンレクティブのメンバーとして出演し、いずれも好評を得る。ソロ、アンサンブルの他、後進の指導にも力を入れている。2013年度、音楽之友社刊「バンドジャーナル」ワンポイントレッスンを1年間執筆担当。

これまでに札幌交響楽団、仙台フィルハーモニック管弦楽団、群馬交響楽団、NHK交響楽団、東京都交響楽団、読売日本交響楽団、東京交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、東京シティフィルハーモニック管弦楽団、東京ニューシティ管弦楽団、千葉交響楽団(ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉)、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、兵庫芸術文化センター管弦楽団、広島交響楽団、九州交響楽団、琉球フィルハーモニー管弦楽団(チェンバールオーケストラ)に客演。チューバを上江洲安彦、稲川崇一、同氏に師事。メレンジュエール、シアターオーケストラ Tokyo(熊川哲也氏率いるKパレティン管弦オーケストラ)、オグニクブラス アンサンブル、各メンバー。(一財)地域創造公共ホール音楽活性化支援事業(おんかつ)登録アーティスト。埼玉県立大宮光陵高等学校、及び洗足学園音楽大学非常勤講師。



たかひろ かずま
方波見一真 (サクソフォン)
令和6・7年度長崎市アウトリーチ事業登録アーティスト

茨城県出身。サクソフォンを通してクラシック音楽の魅力を広げ伝えることをライフワークとし、ソロ・アンサンブル・アウトリーチなど幅広く活動を展開している。常総学院高等学校、東海大学教養学部芸術学科音楽学課程を卒業。2024年度、国立音楽大学ディプロマ・コース音楽器ソリストコース修了。第82回読売新人演奏会、第9回サクソフォン新人演奏会に出演。兵庫県淡路島の地域活動事業に参加し、混合オーケストラのメンバーとしても活動。これまでに、ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポニエ・エリヤコンサート(東京丸の内)、リー・ガロイヤルホテルフレッシュコンサート(大阪)などに出演している。現在は長崎を拠点に、出身地の茨城や関東地域でも演奏・指導活動を行っている。



みつひろ れんか
三浦蓮月 (ピアノ)
令和6・7年度長崎市アウトリーチ事業登録アーティスト

長崎市在住。活水高等学校音楽コース卒業。現在、活水女子大学音楽学部在籍中に籍中。ピアノを空坂純子、本山乃弘、石本玲子、保坂京子氏に師事。第49回長崎県新人演奏会特別賞。第46回九州高等学校音楽コンクールピアノ部門グランプリ。第21回大阪国際音楽コンクールエスポール賞。第23回、第25回、第26回ビブラピオコンクール全国大会第1位。第43回・第45回・第46回ビナピアノコンペティション全国大会出場。第46回大会では3位に入賞。平成26年度、令和5年度長崎県教育委員会表彰。令和5年度長崎市表彰(特別表彰・文化)受賞。他受賞歴多数。吹奏楽団「アンサンブル・フォーリア」の定期演奏会や吹奏楽コンクールでピアノを担当。第3回定期演奏会では「ラプソディ・イン・ブルー」をソリストとして共演。これまでに他多数のコンサートや演奏会に出演。



おの ちなつ
小野千夏 (バスクラリネット)
令和6・7年度長崎市アウトリーチ事業登録アーティスト

長崎県出身。活水高等学校吹奏楽部にバスクラリネットを始める。活水高等学校普通科音楽コースを経て、神戸女学院大学音楽学部を首席で卒業。これまでにバスクラリネットを小田代代子、福井聡、稲本渡の各氏に師事。全日本音楽コンクール2023大学の部全国大会第4位。第9回管打楽器コンクール一般の部木管楽器部門第1位およびヤマハ賞受賞。また、神戸女学院大学音楽学部選抜として第31回オタムコンサートに出演し、最高賞ハンソ・グーリック・スエビク記念賞を受賞。第50回長崎県新人演奏会、第66回関西新人演奏会、2025年度神戸女学院大学音楽学部新人演奏会に出演。在学中には母校・活水中学校高等学校吹奏楽部定期演奏会にてソリストとしても出演。さらに、ハル・レオナード・ヨーロッパ社と提携し、フィリップ・スパーク、八木澤教司、福田洋介、坂井貴祐氏の新作レコーディングにも参加。現在、神戸女学院大学音楽学部オーケストラおよびウィンドオーケストラ研修生として在籍するほか、関西を中心に演奏活動や後進の指導にも力を注いでいる。



さき ゆい
佐々木優依 (ピアノ)
方波見一真(サクソフォン)との共演ピアニストとして出演

長崎市出身。活水高等学校音楽コースを経て、活水女子大学音楽学部音楽科ピアノコース卒業。長崎大学大学院教育学研究科(音楽専修)修了。ピアノを山浦直子、堀内伊吹、岡氏に師事。第82回読売新聞社主催新人演奏会、第41回長崎県新人演奏会、第6回九州新人演奏会等の演奏会に出演。また、多数のコンクール受賞歴を持つ。伴奏ピアニストとして定評があり、特に声楽、合唱、器楽のアンサンブルピアニストとして多くの経験を積む。病院コンサートやクリスマスコンサート、2015〜2018年までは長崎市アウトリーチ事業に参加し、学校や地域施設への訪問演奏を展開。また、ヤマハジュニアピアノコンクールで審査員を務めるなど幅広く活動をしている。2020〜2023年までマレーシア、クアラルンプールに在住。演奏会を開催し、現地の方々との交流を進める。現在は長崎、福岡を中心に演奏活動を行う。



あらい ゆかり
新居由佳梨 (ピアノ)
ゲストアーティスト

東京藝術大学、同大学大学院を経て、スイス国立ジュネーヴ音楽院修了。第7回イタリア・モノポリ国際ピアノコンクール第3位、第69回日本音楽コンクール入選ほか受賞多数。バリのショパン・フェスティバルなどの音楽祭やヨーロッパでのリサイタルシリーズに出演。スタインウェイ・ジャパン社によるYoung Virtuoso Series、ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポニエへの出演の他、全国各地で多数のコンサートに出演中。CD「メランコリー」(スタインウェイ・レーベル)、「透明な風〜ラヴェル名曲集」(アール・アンフィニ)をリリース。伝説的ヴァイオリニスト、イダ・ヘンデル氏とのCD録音やオリヴィエ・シャリエ氏ほか国内外の著名音楽家との共演も多く、安定感ある技巧と細やかな心配りで室内楽者としても厚い信頼を寄せられている。日本音楽コンクール・ヴァイオリン部門にて共演賞を二度受賞。東京藝大弦楽器及び管楽器科の伴奏助手を6年間務める。またTVドラマやアニメ、CM、ゲーム音楽のレコーディングやコンサート出演などの活動もしている。田中修二、渡辺健二、ドミニク・メレの各氏に師事。2007年度チャネル(株)「Pygmalion Daysシリーズ」(一財)地域創造「公共ホール音楽活性化支援事業」(公財)ソニー音楽財団「ごとのためのクラシック」各登録アーティスト、及びシェリル室内合奏団ピアノ奏者。スタインウェイ・アーティスト。www.steinway.com/artists/yukari-arai

オフィシャルHP <http://yukiarai.com>